

ウチヤマタイムズ 12

発行日:平成28年11月20日 / 編集:岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里 / 監修:内山文治・吉岡信之
発行所:(株)ウチヤマホールディングス / TEL802-0044北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 / 電話:093-551-0002



東証一部上場
(証券コード:6059)



福田センター長

さわやか 愛の家 むなかた館

重症心身障がい児対応型 放課後等デイサービス

福岡県宗像市石丸1丁目13番2号

TEL.0940-35-7177 定員5名



十一月一日、福岡県宗像市にある介護付有料老人ホーム「さわやか愛の家」が「むなかた館」内に、「さわやか愛の家」がオープンしました。さわやか俱楽部では五力所の放課後等デイサービス事業所となります。

福田センター長よりご挨拶

むなかた館では、重症心身障がいと診断を受けた児童・生徒さんを対象として、管理者・児童発達支援管理責任者・看護師・機能訓練指導員・保育士と専門的知識を持つ職員により、的確な療育をご提案させて頂きます。主に、特別支援学校等に通学する小学部一年生から高等部十八歳までの児童・生徒さんを対象として、サービスを提供させて頂きます。

さわやか愛の家にはまず、ウチヤマグループとしての理念があります。“慈愛の心・尊厳を守る・お客様第一主義”です。二つがたいへん重みのある言葉です。しかし言葉で終わらせるのではなく、しっかりと私たち職員が心に刻んで、実践させていただきます。心身における不安等を少しでも和らげ、楽しみがあつて、意義のある時間にして頂けるように取り組んでまいります。(センター長・福田恭子)

さわやか 愛の家 むなかた館 オープン

ふくおか介護フェスタ

松江センター長が会長賞を受賞!

福岡県民の介護に対する理解と認識を深め、人材の確保や定着を促進することを目的としたイベント「ふくおか介護フェスタ2016」が十一月六日に福岡市で行われました。当イベントとなる、県内の介護士が技術を競う「ふくおかケアコンテスト」では、九月に北九州市と福岡市で予選会が実施され、北九州予選で「さわやか福心く館」のショートステイ管理者、松江忠俊さんが、見事優勝しました。

イベント当日の決勝大会では、惜しくも優勝こそ逃しましたが、「福岡県介護福祉士養成施設協議会会長賞」を受賞しました。松江さんを囲み、応援に駆けつけた職員と記念撮影を行っている最中に、福岡県介護福祉士会の因利恵会長より「多くの応援で、素晴らしい会社ですね」とお言葉をかけて頂きました。(井上公一)



コンテストを終え、振り返つてみると悔しさが募ります。自分の未熟さ、勉強不足等、やはり、自分よりも優れた方を見ると、もつと上を目指したい、負けたくないという気持ちがあり、ぜひ次回もチャレンジしてみたいと強く思います。このような機会を与えて頂き、さわやか俱楽部と内山社長に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

熱くなる思いでした。

コンテストを終え、振り返つてみると悔しさが募ります。自分の未熟さ、勉強不足等、やはり、自分よりも優れた方を見ると、もつと上を目指したい、負けたくないという気持ちがあり、ぜひ次回もチャレンジしてみたいと強く思います。このような機会を与えて頂き、さわやか俱楽部と内山社長に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。



第25回 ウチヤマグループ

特別講演会開催

【日時】平成29年4月8日(土)13時30分～
【講師】櫻井よしこ 氏
【会場】リーガロイヤルホテル小倉
【入場料】3,000円

お申し込み・お問い合わせ

(株)ウチヤマホールディングス
TEL 093-531-0966



天理教 勉強会

今年で十四回目となる天理教の勉強会を十一月九日に開催しました。今回は天理教・佐敷分教会から会長の山崎好晃先生をお招きし、本社の社員やさわやか俱楽部の施設職員、入居者様、取引先の方々など、遠隔地のWEB参加も含めて約二〇〇名が受講しました。

「当たり前という価値観」というテーマで、「自身や家族の病気体験や、東日本大震災の被災地での活動にまつわる話など、約八〇分間の講義をして頂きました。勉強会の後はボナーが運営する居酒屋「月の庭」で、山崎先生を囲んで食事付の懇親会を開催しました。



光り輝くスタッフをご紹介!

キラリ★一等星

kyo
uge
ta
弓削田 恵子さん 47歳
さわやかおおみや館(埼玉県さいたま市) / 副施設長

twinkle! twinkle!

STAR
No.105

前職は居宅支援事業所にてケアマネージャーとして勤務していましたが、上司のパワハラにあい転職を考え、おおみや館へ面接を受け伺いました。そこで佐藤施設長と出会い、「今、おおみや館はゼロではなくマイナスですが、一緒にこの施設を作りたい」と言って頂き、私を必要してくれる場所が見つかったような感じがして、心が温かくなりました。帰宅後に、すぐホームページで内山社長の動画を拝見しました。「ありがとう」の精神で働く職場って素敵だと強く感銘を受け、ぜひ私もここで働きたいと思い、入社させて頂きました。

おおみや館では、当初ランクツーアップ研修の声かけをしても、自ら進んで受けてくれる職員が少なかったのですが、諦めずに朝礼や終礼で声かけを続けていると、「今日早番なので、研修を教えて下さい!」、「試験を受けさせて下さい」と、次々と介護職員が言ってくれました。私が本社の研修へ行く際は、その前日に合格しますと言ってくれた職員が、見事に合格してくれました。介護技術を身につけたいという職員の思いが見えてきたことが、とても嬉しいです。

ウチヤマグループでは、NPO法人「テラ・ルネッサンス」がアフリカのウガンダで行っている元子ども兵の社会復帰支援事業に寄付を行っています。十月十八日には、テラ・ルネッサンスの創始者である鬼丸昌也さんが本社に来社し、活動報告会を行って頂きました。アフリカでは内戦が長く続く中、多くの子どもが誘拐されて武器を持たされ、家族を殺したり傷つけたりするように指示されて帰る場所もなく、強制的に兵士にさせられているという現状を改めて知らされました。報告会では元子ども兵の社会復帰支援施設で働く女性職員からのビデオメッセージもあり、私たちの募金がどのような形で活かされているか、詳しく説明して頂きました。



現在は無資格の職員が数名おり、自分の介護に自信がないという声も聞こえていますので、仕事をしながら資格が取れる学校を薦めるなど、随時職員への情報提供と相談対応を行い、2~3年後には職員の半数以上を介護福祉士にしていきたいです。

勉強して技術が身につけば、自然と自分に自信が持てるようになります。自分も含め職員のスキルアップを目指します。私は過去にたくさん自分の行きたい道を閉ざされてきました。自分の人格さえも否定され、生きていくのに疲れた時もありました。さわやか俱楽部に出会い、やつと自分らしくいられる場所が見つかりました。今まで自分が過ごしてきた過去があつたからこそ、今の自分がいるのだということを知ることができました。そのことに気付くことができたのも、さわやか俱楽部に入社させて頂いたおかげです。

私の好きな言葉「ありがとう」この言葉に毎日包まれながら、また発しながら働けることに、心からありがとうございます。



影山 知恵さん [コロッケ俱楽部 龍ヶ崎店] 茨城県龍ヶ崎市

昨日と違い晴天で暖かい一日となりました。昨日なかなか換気ができなかったので、窓を開けしっかり換気しました。バースデーカードをお持ちの常連様が来店されたので、デザートに“HAPPY BIRTHDAY ○○様”とチョコペンで描き、お渡しする際にバースデーソングを歌いながらデザートを運んだところ、「こんなに良くしてもらって、本当に良かったわ」と涙を浮かべながらありがたいお言葉を頂き、私もとても嬉しい気持ちになりました。これからも私達にしかできないことをどんどんして、楽しんで頂けるよう精進致します。



松岡 洋子主任 [さわやか直方館] 福岡県直方市

今回、田川館から直方館へ主任として異動することになりました。吉岡取締役は笑顔で「直方館はやりがいがあるよ、頑張って」と言われ、奥エリアマネジャーはさらなる笑顔で「松岡主任、さあ頑張ってよ」と、お二人の大きな笑顔に背中を思い切り「ドン」と押され、私は一歩足を踏み出しました。これからは、本社でのすべての会議に出席し、勉強していく事など、栗原施設長からもお話をありました。今までの介護職員という立場とは違った意味で日々勉強の始まりです。チャレンジ精神を忘れず日々成長したいと思います。この職業を選んだ運命として受け入れたいと思います。そしてまだまだ変えられる自分の人生、自分なりに精一杯成長していきたいと思います。私も、吉岡取締役や奥エリアマネジャーのような「偉大なる笑顔」が似合う、また、笑顔の裏にパワーを感じさせられるような笑顔を身につけることができるよう頑張ります。

産んでくれて、
育ってくれて、ありがとう。



両親へ、感謝の
気持ちを込めて…

●介護リーダー

林 杏子さん

さわやか立花式番館
福岡県福岡市

今年の10月で28歳になりました。こうして28年間、健康な体で生きてこられたのは、お父さん、お母さんのおかげだと心から感謝しています。しかし、中々直接言葉で伝える事が恥ずかしく、「ありがとうございます」と言っていない私がいます。

父は日頃から厳しい人で、仕事には特に厳しく、私が弱音を吐くと「自分で選んだ仕事だろう」と口にしていました。しかし、リーダーに昇格したことを報告した時は、泣きながら喜んでくれました。

母は、私が不登校で学校に行かず部屋に引きこもった時、いつもおにぎりを作つて入口に手紙付きで置いていてくれたこと、「大丈夫。私がついてる」と言ってくれたことを、今でも覚えています。そんな父と母に育てられ、今の私がいます。

8年前にさわやかこすむす館に入社し、介護職員として働く中で、いろいろな施設で働きたいと思い、3年前にさわやか立花式番館に異動しました。現在、素晴らしい上司・仲間に囲まれて仕事をしています。今年はアイ威尔の研修にも参加させて頂き、沢山のことを学ぶことができました。

今の私があるのは、父と母がしっかりと愛情をこめて育てくれたおかげです。これからも色々と迷惑をかけるかもしれませんのが、しっかりと見守ってください。お父さん、お母さん、私を産んでくれて本当にありがとうございます。

おたよりのご紹介

コロッケ俱楽部 成増店

しゅくわさんが、溶けたフロートをわざわざ作り直してくれて感動しました！開店当初からたまにBOXランチで利用させてもらっています。揚げ物類がハンパなくおいしいです。特にチキン南蛮！

しかも最近ドリンクバーが料金込みでフロートまで注文できるなんてすごい…。洗うコップが増えたりフロートで手間もかかるのに、BOXランチ1,000円って安すぎます。スタッフさんも皆さん優しいです。コロッケ俱楽部大好きです！（東京都・五十嵐様より）

コロッケ俱楽部 相模原店

予約してから受付する時、はがさんが「いらっしゃいませ。お待ちしておりました」と、いつも言ってくださいます。とてもうれしく思います。スタッフの皆様、言葉遣いがよく、トイレ、部屋、いつ行つてもきれいに掃除が行き届いています。スタッフも長く務めている方が多く、店長のお人柄なんでしょうね。（神奈川県相模原市・福井様より）

コロッケ俱楽部 大和駅前店

なみきさんは応対がとても親切で優しく接して下さいました。料理の配膳時、気遣いと気配りがとても好感が持てました。高齢者にやさしくて、素敵なスタッフでした。受付のくろたきさんも丁寧で嬉しかったです。また、来たいです。（神奈川県藤沢市・角田様より）

コロッケ俱楽部 鹿児島ベイサイド店

ゴールド会員になり、再三利用させていただいています。毎回スタッフの方々の感じもよくて、気持ちよく歌わせてもらっています。ありがとうございます。故郷が宮崎なので、帰郷の折も姉たちと利用させてもらっています。どうか楽しく歌える場がいつまでも繁荣するよう願っています。（鹿児島県鹿児島市・徳永様より）



祝5周年祭

桜式番館は5周年を迎え、11月3日に5周年祭を行いました。ご入居者様、ご家族様、地域の皆様、多くのお客様に参加して頂きました。

大人気の毎年恒例のマグロの解体ショーも行いました！今回はなんと過去最高の86kgのマグロです！大きなマグロにご入居者様も「おやー！なんと立派だ！」と驚かれておりました！マグロ〇Xクイズや秋田アコーディオンクラブ様の素敵な演奏&爆笑トークで終始笑顔の5周年祭となりました！多くの方の協力で大成功の5周年祭でした。マグロのお刺身、マグロの握りとマグロづくしを存分に楽しむことができました。

来年の6周年はさらに大きなマグロが登場することを期待しております！(二部 剛志)



ハッピ~ハロウィン



海響館のハロウィンは毎年浜町幼稚園の園児達に訪問してもらっています。可愛さも元気もいっぱいですよね。ハロウィンなので踊りと歌も…衣装もおばけです。こわくないおばけたちに入居者様もメロメロです。踊りが終った後はスキンシップ。入居者様もハロウイングッズを身に着けて記念撮影。笑顔がい～っぱいのハロウインを過ごしました。(園田 忍)

みんなのお便り集まれ～！



祝4周年! マグロの解体ショー

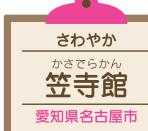
今年もこの時期がやってまいりました。さわやか住吉館が開所した月である10月のイベントは、毎年恒例となりました、おなじみのマグロの解体ショー！発砲スチロールに氷詰で、新鮮な状態で届きました。写真は当日解体ショー開始直前のものなので氷は取り除いております。



今年もとても大きいマグロで、大きすぎて箱に収まりきらないため、尻尾が切られていますが、もともとの大きさは板橋主任と同じ位の大きさだと推察されます。

下準備にシャリを握るのは、住吉館が誇る美人の皆様。ずっと心待ちにされていた皆様には、寿司に刺身、炙りマグロやマグロ丼とマグロづくしメニューを堪能して頂きました。(伊藤 進司)





いなざわ館 開所に向けて

12月1日、愛知県稻沢市に県内3施設目となるさわやかないなざわ館がオープン致します。いなざわ館開所に向けて入居者様一丸となり飾り物を準備しています。



ハサミで折り紙を切って頂き、のりで繋げていきます。この輪飾りですが笠寺館が開所した際はさわやかなんよう館の皆様が一生懸命作って送って下さいました。今度は笠寺館がいなざわ館のために心を込めて送らせて頂きます。私はまだ建物を見た事がないのですが、かなり広いとの事。たくさん作りますよ～。オープンまでには真心込めた輪飾りをご準備させて頂きます。(倉橋 克成)



大合唱



10月度誕生会に素敵なゲストが来館しました。前回来館時も大好評だったため、ぜひ!とお願いし快く承諾を頂きました。水色のセーラー服を着た3歳～高校3年生の合唱団「室蘭マリン少年少女合唱団」～気球にのってどこまでも～から始まりました。懐かしい曲から最近の曲、10曲近く聞かせてくれました。小さな子供たちが歌う姿に心が打たれました…涙を浮かべる方もいらっしゃいました。そのお礼に、入居者様と職員で3ヵ月前からこの日のために練習していた「翼をください」の合唱を披露させて頂きました!!結果は大成功!!練習の成果を発揮できました。合唱団のみなさん、ご家族様も一緒に大合唱!感動されていました。また来年も来てくれるといいな…(香川 美樹)



出張!お笑いエンジェル! ✨ お笑いライブ in さわやか立花館

なんと立花館にて、お笑い芸人の方達によるライブのテレビ収録が行われました!福岡出身のスパローズさんと、皆さんおなじみのテツandトモさんの2組!いや～すごい!楽しみすぎます!まずははじめに責任者の方よりご挨拶を頂きました。そして本日司会を任された職員の野村さん。かなり緊張していたようですが、堂々と司会をしてくれました。野村さんかっこよかったですよ。

さあ!まずはテツandトモさん!ジャンジャンジャーン!ギターを鳴らしながら入場!よろしくお願ひします。ご入居様たちとハイタッチです。

なんでだろう～なんでだろう～♪なんでだなんでだろう～♪いや～生歌は迫力が違います!本当に面白い。最高に盛り上りました。最高です!感激です!一生の思い出です!それにテツandトモさんのサービス精神に感服です。

続きましては、実力派お笑いコンビ・スパローズさんの漫才です。テツandトモさんが大盛り上がりだったため、「やりづらい」とおっしゃっていましたが、館内は大爆笑。

最後は皆様お待ちかねの記念撮影タイム。スパローズさん、テツandトモさん。楽しい時間ありがとうございました。ご入居者様も本当に楽しめていました。

演者の皆様は、テレビカメラが入っていない場面でもサービス精神旺盛で、やはりプロは違うなあ～と思いました。職種は違えど、大変勉強になりました!!(廣田 大二郎)



message from PRESIDENT

ウチヤマグループ代表 内山文治

グレートカンパニーに学ぶ イノベーション



した。満足度を高める三つのポイントは、

- ①サービスをルールで縛らずに、社員に決めさせて流動性を持たせること。
- ②良い社員、成果を上げた社員を認識してお祝いをすること。
- ③社員に学習できる場を提供し学んでもらうこと。

船井総合研究所が主催する海外研修ツアー「驚きのグレートカンパニー視察セミナー」に今年も参加しました。十月十日から十六日までの七日間、アメリカ西海岸のシアトルとサンフランシスコを訪問し、グーグルやボイングなど、世界の最先端の企業経営について学ぶ機会となりました。当社からは私と「さわやか野方館」の石谷施設長が参加し、全国から集まつた素晴らしい経営者の方々と交流しながら、たいへん密度の濃い一週間を過ごすことができました。船井総研の三浦康志先生には、ツアー全般を通してたいへんお世話になり、心より感謝しています。

船井総研の定義する「グレートカンパニー」とは、社会的価値の高い理念のもと、その企業らしさを感じさせる独特のビジネスモデルを磨きあげ、その結果、持続的成長を続ける会社のことと言います。グレートカンパニーの要件は、

- ①持続的成長企業であること。
- ②熱狂的ファンを持つロイヤリティの高い企業であること。
- ③社員とその家族が誇れる社員満足度の高い企業であること。
- ④自社らしさを大切にしたいと思われる個性的な企業であること。
- ⑤世の中に広く大切にしたいと思われる社会的貢献企業であること。

の五つが挙げられています。船井総研が毎年約五千社の顧客企業を評価して表彰する「グレートカンパニーアワード」では、平成二十四年にさわやか俱乐部が大賞に選ばれました。

今回の視察を通じて感じたことは、企業というのはただ商品やサービスを顧客に提供して満足するのではなく、それらの事業を通じて一人ひとりの人間を育てなければならない、ということです。企業は社員に対して様々なチャレンジ、成功体験を得られる機会を与える努力をしなければなりません。また、成長を続けている企業の共通点として、社員が生き生きと仕事に取り組み、常にイノベーション(改善・改革)に挑戦し、その時代、その場所に合った事業を創造していく風土を感じられました。

イノベーションを起こす会社は、従業員満足度がとても高いこともわかりま

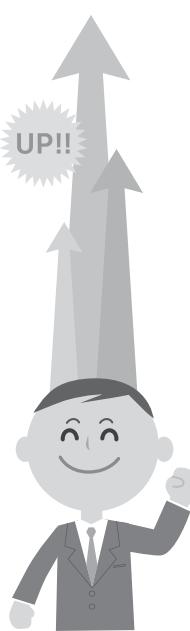
と言わっていました。

サンフランシスコに本社を置く「キンブトンホテル」では、できる限り現場に権限を委ねています。各従業員がお客様の想い出作りのために積極的にアイデアを出して実践することで、お客様一人ひとりに合わせたきめ細やかなおもてなしのサービスを提供しているのです。自分たちで自由に考えたことをお客様に喜びに繋げられるので、従業員のモチベーションにも繋がっています。

シアトルに本社がある世界的な「コーヒーチェーンの「スターバックス」では、社員持ち株制度が充実しており、社員の持株の比率は九割以上だそうです。会社の成長が自分たちの資産形成にもつながるので、より高いレベルのサービスを各社員が追求し、結果として顧客満足にも結び付いているのでしそう。当社にも従業員持株会制度がありますが、これを今後もつと活用して皆さんの財産形成に役立てられるよう、さらに整備していくかと思います。

シリコンバレーの「T企業は、どの会社もとてもオープンな雰囲気で、社員が働きやすい環境が整っています。無料のドリンク「コーナー」や二十四時間利用できる食堂もあり、広い廊下にテーブルとイスを置いて、「コーヒー」を飲みながら会議をしたり、仲間と会話をしながら食事を楽しんだりしていました。

毎年二~三回海外へ勉強に行きますが、日本では学べない」と、驚かされることがたくさんあります。今回の研修で学んだことについて、異業種を含めた様々な事例から成功のための要素を見出し、良いと感じるところはどんどん取り入れていきます。そして、従業員一人ひとりが自己成長できる研修等の機会を多く提供することで、スキルとモチベーションの両方をアップしみんなで新しいことに積極的に挑戦していくウチヤマ流のイノベーションを起こしていきたいと思います。



謙虚な姿勢を身につけよう



ウチヤマグループでは、以前から管理者養成の研修として、外部の研修機関である株式会社アイヴィルの「管理者能力養成講座」を毎年一回受講しています。この研修は、管理者になるために必要となる基礎的な知識・教養を養うとともに、自身の欠点や弱さに向き合つて自分自身の殻を破り、「一回り大きく成長すること」を目的としています。「泊三日」の合宿から始まり、六ヶ月間の通信研修を経て、最後に「泊二日」の完成合宿を行うスケジュールで、非常に多くのレポート提出や完成合宿での課題試験をクリアしなければ卒業できないハードな研修です。当社では、管理職への登竜門と位置づけており、ほとんどの管理者はこの研修を卒業しています。

先日、十月二十七日から二十八日にかけて完成合宿が行われ、今回は十一名の仲間が無事に卒業しました。私もとに届いた卒業にあたつての感想レポートを読んでいると、彼ら、彼女らの大きな成長を感じられて、大変嬉しくなりました。中でも特に、福岡市にある「さわやかいそだ館」の永留慎也副施設長のレポートが印象に残りました。永留副施設長は、現在三十四歳の若い管理者で、平成二十七年二月に「さわやか立花館」に入社しました。その後は他の施設も経験しながら、平成二十八年二月に現在の「さわやかいそだ館」に赴任しました。永留副施設長が着任する前のいそだ館は、入居率 자체はそれほど悪くないものの、満床で待機者がおられる理想的な状態からは、長期間遠ざかっていました。永留副施設長は、アイヴィルの研修に取り組みながら、仕事でもリーダーシップを発揮して運営を改善し、赴任してハケ月後の月末に満床を達成しました。彼の努力と成長を大変頼もしく感じているところです。彼は、研修レポートの中で、仲間の大切さや謙虚な姿勢を学んだことを素直な文章で書いてくれました。以下にその一部を紹介します。

完成合宿が始まる数日前から、自分がいかに恵まれているかを改めて感じました。さわやか俱楽部の中には、アイヴィル研修の卒業生がたくさんいます。その卒業生である上司や先輩職員から「よいよ完成合宿ですね。頑張って」と励ましの言葉を頂いたり、合宿前日には、メールや電話も頂きました。さらには近隣の施設長が、仕事を終わった後に、リーダーシップ三晉や発音のテストを出来るようになるまで付き合つてくれました。自分の周りにはこのような素晴らしい仲間がいて、支えられているのだなと実感しました。

以前の私であれば、「ここまでしてくれる仲間には出会えていないかもしません。以前は人の意見を聞かず、自分が正しいと思ったことを通していました。謙虚さはなく、自分が出来ることをアピールし、上司にも納得いかないことは反発していました。そんな今までの自分であれば、ここまで仲間に叱咤激励を受けていないでしょう。

彼の成長が実感できる素晴らしいレポートでした。永留副施設長、卒業おめでとうございます。今後の活躍に期待しています。アイヴィル研修には、女性の管理者候補も多く参加しており、やはり自覚美しい成長を遂げてくれています。今後は女性管理者の登用をより積極的に行い、活躍の場を増やしていくかと思います。

レポートの中にもありました、謙虚な姿勢の大切さは、個人も企業も同じです。ウチヤマホールディングスは、平成二十六年九月十一日に東証一部企業となり、早いもので二年が経ちました。現在国内の企業数は約四百二十万社といわれています。そのうち東証一部に上場している会社は一千社もありません。東証一部へ上場するためには、過去の業績だけでなく、企業としての将来性、安定性、そして、コンプライアンス体制や内部統制の整備状況など、多くの厳しい審査基準を全てクリアすることが必要でした。その厳しい審査を乗り越えて一部上場てきたのは、会社の経営状態が良いときも悪いときも陰日向なく支えてくれた取引先の方々をはじめ、お客様、地域の方々、株主の皆様の温かいご支援やお力添えがあつたおかげというふうなことを忘れないようにしましょう。謙虚な姿勢で、感謝の気持ちを忘れずに仕事に取り組んでいれば、必ず自己成長につながり、素晴らしい仲間との出会いも増え、豊かな人生を送ることができます。

今月のオススメ図書

- 1 法則～マクロに発想する～(船井 幸雄)
- 2 成功の実現(中村 天風)
- 3 伝記 世界を変えた人々 ナイチンゲール(パム・ブラウン)
- 4 マッキンゼーで25年にわたって 膨大な仕事をしてわかつた いい努力(山梨 広一)
- 5 完本 戒老録～自らの救いのために～(曾野 純子)

- 6 思考の整理学(外山 滋比古)
- 7 70歳!～人と社会の老いの作法～(五木 寛之・糸川 徹宗)
- 8 おおかみと7ひきのこやぎ(ボプラ社 出版)
- 9 ハロウィーンのひみつ(はやしちかげ)
- 10 たぬきのちょうちん(浜田 廣介 作／いもとようこ 絵)



Happy Wedding

山田 佐織さん&真史さん
(旧姓・川井)

10月21日に入籍いたしました。職場の皆様からもたくさん祝福して頂き本当に感謝しています。これからは夫婦で公私ともに支え合って明るい家庭を築いていきます。今後ともご指導の程宜しくお願ひ致します。

さわやかはーとらいふ西京極
入居相談員・山田 佐織



Welcome, Little Prince!!

宇多 涼成くん

平成28年9月12日生まれ 男の子

あきゆき

9月12日に無事、元気な男の子が産されました。今年は結婚、出産とプライベートに大きな変化がありました。家族を守るために、会社に貢献していきたいと思います。

●りょうせいくんのパパ

コロッケ俱楽部 西新本店／店長・宇多 祥之

グレートカンパニー 視察セミナー

inアメリカ西海岸

10月10日～16日にかけて、船井総合研究所主催の「グレートカンパニー視察セミナー」に、内山社長と一緒に参加しました。114名の参加者と共に、アメリカ西海岸(シアトル・サンフランシスコ)の世界有数の企業を自分の目で見るという、とても貴重な体験をさせて頂きました。早朝から夜遅くまで各企業の視察、講演、そして、移動のバスの中でも振り返りや意見交換を行い、とても内容の濃い充実した1週間でした。



もっとも印象に残った言葉は、ボックス社の企業理念の1つである、「10×it！」現状を10倍にしろ！という言葉です。10倍にする為に何をしなければならないか、アイデアを膨らませ、色々な角度から考えなければ到底10倍にすることはできません。与えられた仕事をただこなすだけではなく、自ら考え実践していくことが自己成長にも繋がり、企業の発展、そしてイノベーションを起こすことになると思います。

また、従業員満足を上げることは顧客満足に繋がり、より多くのお客様に喜んでいただくことが出来ることを学びました。お客様の笑顔、喜びが、私達の仕事に対する一番の活力となります。この研修で学んだことを活かし、さわやか俱楽部が介護業界にイノベーションを起こせるよう日々邁進してまいります。(石谷 哲也)

決勝大会へ、 一致団結！

～介護甲子園への道～



11月10日、介護甲子園の決勝大会へ出場する「さわやか立花館」に、東京から介護甲子園常務理事の渡邊様、福岡から執行役員兼九州副支部長の加藤様が見えられました。決勝ステージの台本には高い評価を頂いておりますが、より観客の心を揺るがし、感動・感激を与えるような作品にするために、アドバイスを頂きました。



打ち合わせが終わったその夜、ボナーの運営する「かんてきや博多駅前店」にて、介護甲子園の役員の方4名と、同じ福岡から決勝大会に出場する事業所「みのり荘」から3名、さわやか俱楽部から6名の総勢13名で、懇親会を行いました。おいしい料理とお酒で話も大いに盛り上がり、決勝に向けて全体の士気も上がっています。12月18日の本番まで、残すところあとわずかとなりました。必ず優勝し、福岡へ優勝旗を持ち帰ります。そして、いつしか介護甲子園が福岡で開催されることを願い、今後の練習を全力で悔いのないように励みます。皆様の熱い応援を宜しくお願いします！(山口一也)

さわやか 相談室

一人で悩まないで！
あなたのお悩み
話してみませんか？



お気軽にお問い合わせください。お電話、メールお待ちしております！

電話番号

090-9497-5764

メール

sawayakasoudan@docomo.ne.jp